



株主通信

2019年2月期
2018.3.1 → 2019.2.28



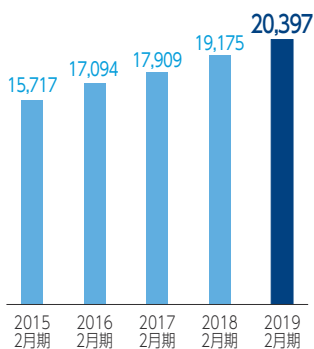
証券コード：4745

業績ハイライト

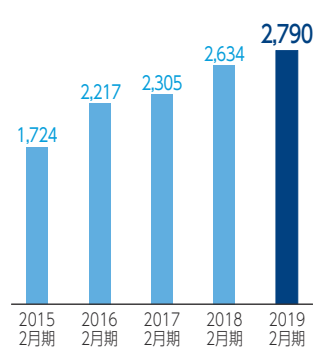
2019年2月期 決算のPoint

- 売上高は200億円を突破。7期連続の増収増益を達成。
- 在籍生徒数、教室数、講師数はそれぞれ過去最高を更新。

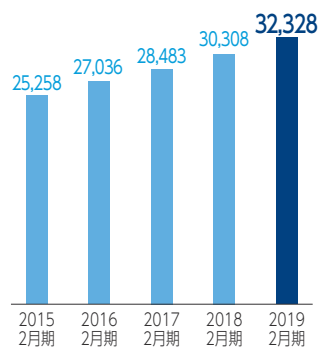
売上高 (百万円)



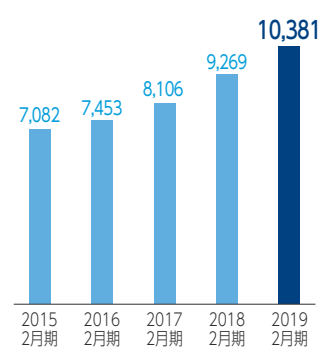
営業利益 (百万円)



期中平均在籍生徒数 (名)



講師数 (名)



NEWS & TOPICS

「健康経営優良法人2019 (ホワイト500)」に認定

当社は2019年2月21日(木)、経済産業省及び日本健康会議が認定する「健康経営優良法人2019 (ホワイト500)」に認定されました。当社は、人と人との関わり合いの中で価値を届けるホスピタリティ経営を実践しており、人の活力こそが事業成長の源泉だと捉えています。従業員が長期間能力を発揮し高い活力を維持するためには、心身の健康維持向上が重要と考え、健康管理の推進を軸に様々な取り組みを行ってきました。今後も従業員の活力向上といきいきと働ける職場環境づくりを実施してまいります。



中長期的な事業成長を見据え ホスピタリティ経営を 推進します

代表取締役社長 齋藤 勝己



Q 2019年2月期業績の振り返りをお聞かせください。

A 中期経営計画に基づいた成長戦略を推進し、7期連続の増収増益を達成しました。

当期は、中期経営計画「To go for the NEXT ~ホスピタリティ経営2020~」の初年度であり、ホスピタリティをコアにした人財育成メソッドに磨きをかけることで、持続的な事業成長の実現を目指してまいりました。成長戦略として掲げた「人財育成の体系化」「ドミナント出店の継続」「新サービスの開発」を推進してきた結果、おかげさまで在籍生徒数、教室数、講師数はそれぞれ

過去最高を更新しました。

業績としては、売上高は20,397百万円(前年同期比6.4%増)、利益面でも営業利益2,790百万円(同5.9%増)、当期純利益1,932百万円(同10.7%増)と過去最高を更新し、7期連続の増収増益を達成することができました。

これもひとえにお客様や株主の皆様の永年にわたるご支援の賜物であり、この場を借りて深く感謝申し上げます。

Q 成長戦略の一つ「人財育成の体系化」の主な取り組みを教えてください。

A 当社の成長の拠り所である仕組みTEACHERS' SUMMITの継続強化と、講師の成長を支援する仕組みTEACHERS' SUMMITアカデミーのブラッシュアップを図りました。

講師がチームで教室運営の計画を立案しPDCAを回す1年間のプログラム、TEACHERS' SUMMITの継続的な推進と強化に努めました。社会が求める力を主体的に学びたいという講師の成長を支援する仕組み、TEACHERS' SUMMITアカデミーについても、プログラムの実施を関西にも拡大させ、昨年度に対してほぼ

倍の数の講師が参加してくれました。講師の成長が顧客感動満足につながり、一教室一教室の成長につながっています。今後も当社ならではの人財育成に注力していきます。



Q 2019年2月期の教室開発の実績を教えてください。

A 計画通り8教室の開校を完了。既存教室の移転や増床などキャパシティ対策を積極的に進めました。

成長戦略「ドミナント出店の継続」に基づき、8教室を目安とした新規開校を掲げており、2019年2月の清澄白河教室(東京都)の開校をもって、計画通り8教室の

開校が完了しました。また、既存教室の移転・増床・増席についても積極的に進め、席数の増加数としては過去最大規模となりました。

Q 「新サービス開発」の具体的な事例をお聞かせください。

A 「ベネッセサイエンス教室 STEMプログラミングコース」を開講しました。

小学校でプログラミングが必修化される2020年を見据え、2019年2月「ベネッセサイエンス教室STEMプログラミングコース」を東京・豊洲に開講しました。カリキュラムに社会課題の視点を組み込んだSDGs発想のプログラミングコースです。プログラミングで得た思考力を使いこなし、未来を切り拓く人を育む講座を目指しています。



iPad, Apple TV, Apple, iPad, Apple TV は、米国もしくはその他の国や地域におけるApple Inc.の商標です。/littleBits, DROID INVENTOR KIT: littleBits, "DROID INVENTOR KIT" は、littleBits Electronics Inc.の商標です。/ScratchJr: スクラッチジュニアはタフツ大学のDevTech 研究グループ、MIT メディアラボのライフロング幼稚園グループ、プレイフルイノベーションカンパニーの共同制作です。詳しくは<http://scratchjr.org/> Scratch: Scratch は MIT メディアラボのライフロング・キンダーガーテングループが設計、開発、維持を行っています。/Pyonkee: Pyonkee (ピョンキー) は、合同会社ソフトウメヤが、MITメディアラボのScratch ソースコードライセンスにしたがって、Scratch をベースに開発したiPad 用のアプリケーションです。AppStore から無料でダウンロードできます。詳しくは以下のWeb サイトをご覧ください。<http://www.softumeya.com/pyonkee/ja/>

Q 2020年2月期の計画及び見通しを教えてください。

A 中期経営計画を1年前倒しし、達成を目指します。

事業計画の基本方針として「中期経営計画を推進し次期ビジョンを見据えたプラットフォーム確立を目指す」を掲げ、当社ならではの強みを活かして個別指導塾事業に磨きをかけるとともに、持続的成長のための経営基盤の強化を図ります。

2020年2月期の業績予想としては、2019年2月期の好調な業績を踏まえ、売上高21,200百万円(前年同期比3.9%増)、営業利益2,875百万円(同3.0%増)、営業利益率13.6%としました。中期経営計画の最終年

度に掲げておりました計画を1年前倒しし、達成を目指します。

■ 2020年2月期業績予想 (百万円)

	2019年2月期実績	2020年2月期業績予想
売上高	20,397	21,200
営業利益	2,790	2,875
売上高営業利益率	13.7%	13.6%

Q 最後に株主の皆様へのメッセージをお願いいたします。

A 関わる人と共に成長し喜びを分かち合えるホスピタリティ経営を推進し、持続的な事業成長を目指します。

これまで当社は、「一歩先を見据える」経営を実践し、今日の成長を形作ってきました。当期は、当社のさらなる成長を目指し、「一歩先」を「未来」を見据えるに発展させるため、2019年3月にVISION2030委員会を設立しました。既存の個別指導塾事業を着実に成長させると同時に、2030年までの大きな道筋を描きます。

配当につきましては、当期の1株当たり配当金を年間26円(中間配当金13円、期末配当金13円)とさせていただきます。配当性向は73.1%となりました。今後も

引き続き、株主の皆様への利益還元に努めます。

当社は今後も、関わる人との信頼関係を何よりも大切に、共に成長し、喜びを分かち合える、ホスピタリティ経営を推進していきます。人づくりや人の成長に注力することで持続的な事業成長を目指し、笑顔あふれる「人の未来」に貢献します。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

第36期 定時株主総会決議ご通知

決議事項

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、2019年5月29日開催の当社第36期定時株主総会におきまして、下記のとおり報告及び決議されましたので、ご通知申し上げます。

敬具

記

報告事項

第36期（2018年3月1日から2019年2月28日まで）
事業報告及び計算書類報告の件
本件は、上記の内容を報告いたしました。

第1号議案 剰余金処分の件

本件は、原案のとおり承認可決されました。なお、第36期期末配当金は、1株につき13円（普通配当金13円）と決定いたしました。

第2号議案 取締役5名選任の件

本件は、原案のとおり承認可決され、取締役に齋藤勝己氏、井上久子氏、山河健二氏、大村信明氏、岩田松雄氏が再任され、それぞれ就任いたしました。

第3号議案 監査役2名選任の件

本件は、原案のとおり承認可決され、監査役に齋藤直人氏、高見之雄氏が再任され、それぞれ就任いたしました。

- 本総会終了後開催の取締役会において、齋藤勝己氏が代表取締役社長に、井上久子氏が取締役副社長に選定され、それぞれ就任いたしました。また、本総会終了後開催の監査役会において、常勤監査役に藤田穰氏が選定され、就任いたしました。
- 大村信明氏、岩田松雄氏は、社外取締役であり、また、長澤正浩氏は、社外監査役であり、株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員として届け出ております。

以上

株主優待のご案内

株主優待品カタログに掲載する優待品の中から
ご希望の1品を贈呈

割当基準月

2月

商品の一例



図書カード(1,500円分)



●詳しくは同封の株主優待品カタログをご覧ください。

贈呈の時期

年1回(5月)

● 第36期期末配当金のお支払について

第36期期末配当金は、同封の「第36期期末配当金領収証」により最寄りのゆうちょ銀行（郵便局）において、ゆうちょ銀行（郵便局）取扱期間内（2019年5月30日から2019年7月1日まで）にお受け取りください。なお、振込ご指定の株主様には、「配当金計算書」及び「配当金振込先のご確認について」に記載のとおりお手続きをいたしますので、ご確認ください。

会社情報

(2019年2月28日現在)

● 会社概要

社名	株式会社東京個別指導学院
資本金	642,157千円
従業員数	社員 494名 アルバイト講師他 10,381名
主要な事業内容	個別指導教育を中心とした教育事業
取引銀行	三菱UFJ銀行、三井住友銀行、みずほ銀行

● 役員の状況

(2019年5月29日現在)

代表取締役社長	齋藤 勝己	常勤監査役	藤田 穰
取締役副社長	井上 久子	監査役	齋藤 直人
取締役	山河 健二	監査役(社外)	長澤 正浩
取締役(社外)	大村 信明	監査役(社外)	高見 之雄
取締役(社外)	岩田 松雄		

● 株式の状況

発行可能株式総数	267,000,000株
発行済株式の総数	54,291,435株
株主数	6,308名

● 大株主(上位5名)

株主名	所有株式数(株)	持株比率(%)
株式会社ベネッセホールディングス	33,610	61.90
有限会社エス・ビーアセット・マネジメント	10,709	19.72
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,716	3.16
馬場 信治	1,588	2.92
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,137	2.09

● 株主メモ

事業年度	3月1日～翌年2月末日
期末配当金支払株主確定日	2月末日
第2四半期末配当金支払株主確定日	8月末日
定時株主総会	毎年5月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
TEL: 0120-232-711 (通話料無料)
(郵送先)
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場証券取引所 株式会社東京証券取引所 市場第一部

電子公告により行う。
公告掲載URL: <https://www.tkg-jp.com/>
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

東京個別指導学院

〒163-0525 東京都新宿区西新宿一丁目26番2号 新宿野村ビル25階
Tel: 03-6911-3216 <https://www.tkg-jp.com/>